

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	市防 - 3	防災運営事業	☐ 法定受託事務
所管課	市民防災部 総合防災課		評価者 総合防災課担当課長 末次 健治
一般	会計	款 10	項 5
目 27			
総合計画上の位置付け	分野名	防災・安全	施策の方針名 防災・減災対策の充実

1 事業の目的

対象	市民等	意図	地震、風水害などの災害から市民の生命・財産を守るため。
効果	都市防災の推進に努めると共に、総合的な防災体制の強化を図り、災害に強いまちにする。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	防災会議の運営 総合防災訓練・防災啓 発事業の実施 災害用井戸の確保	防災会議の運営 総合防災訓練・防災啓 発事業の実施 災害用井戸の確保	防災会議の運営 総合防災訓練・防災啓 発事業の実施 災害用井戸の確保
予算額（千円）	3,284	2,897	
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	3,284	2,897	0
当初人員配置数	1.5	2.0	0.0
人件費（千円）	5,650	10,312	0
事業実績	総合防災訓練・防災啓 発事業の実施 災害用井戸の確保		
決算額（千円）	2,425		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	2,425	0	0
人員配置実績数	2.0	0.0	0.0
人件費（千円）	9,664	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	訓練計画の策定	回	3	⇒	3		
活1	実績につながる活動	関係団体と訓練内容について調整した。				0		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	訓練実施に必要な準備を適切に行っている。年間を通じた計画的な取り組みが定着していることから、訓練の継続性と実効性を担保する基盤が整っていると評価できる。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No (最大3つ)
成1	避難訓練及び防災関係機関との連携訓練等の実施回数	回	3	⇒	3			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	成果指標（アウトカム）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	目標を達成しており計画的に訓練を実施できている。これは、平時からの備えが着実に進んでいることを示しており、市民の安全確保に向けた防災体制の維持・強化に寄与していると評価できる。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	関係機関と連携し、訓練実施に必要な準備が適切に行うことで計画的に訓練を実施できている。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☒ 概ね出ている	☐ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性 ⇒	評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
方向性	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新たに認識された課題はなかったため検討なし		
	総評	地域防災計画の運用や各種訓練、災害用井戸の確保などを実施し、市民の防災意識の向上や防災体制の強化を図ることができている。予算規模については現状を維持しつつも、地域防災計画等の見直しや訓練等各施策の更なる充実を図っていく。			上位施策への寄与度
					A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方		自治体の規模や災害リスクが異なるため比較できない							